

enshu orimono

歴史ある繊維業の産地、遠州で育まれた至高の生地

静岡県西部に位置する“遠州”地方。

ここは、泉州（大阪）、三河（愛知）と並ぶ日本三大綿織物産地の一つとして知られており、その歴史は江戸時代までさかのぼります。遠州地方は、天竜川の豊かな水と温暖な気候によって、古くから綿花の産地として栄えてきました。

江戸時代に入ると、綿花を栽培する農家が自給自足で始めた手機による綿織物が市場に出回るようになり、これが「遠州木綿」として高い評価を得ていきます。

その後、明治19年にはこの地に洋式紡績工場が設立され、明治29年に遠州の豊田佐吉氏（トヨタグループ創業者）によって小幅力織機が発明されたことで、綿織物の生産量は飛躍的に増加しました。

こうして、全国有数の産地として遠州の繊維業が確立したのです。



わかっているよ。

俺は社長をやっていたから...こんな性分だけでも



女房をよろしく頼むよ。

若いのにもそう言っといってくれ、大将...。

絆
きずな

SLIDE DESIGN
HIROMITSU KOUGA

社会福祉法人 斉慎会
特別養護老人ホーム西之島の郷
鹿毛 敏之

はじめに...

1. H様とご家族
2. 入居して三日
3. 失った信用と職員の苦悩
4. 遠州織物
5. それぞれの思い
6. 看取る
7. きずな

絆

きずな

Hさんにご家族

H様 91歳 女性 要介護5

磐田市出身

脳梗塞後遺症により認知機能に障害、失語症のある方。

ご主人 92歳 男性 主介護者

磐田市出身

実年齢よりも若く見え、厳格な印象。ご自分で起業され、織物の会社を経営。

ご自分の年齢的に介護が大変になったとHさんの特養入居を希望された。

長女様 70歳代

磐田市在住 快活な雰囲気。

入居前はH様とご主人の二人暮らし

入居して三日

H様のことを十分に分かっていない状況下で



ご主人

職員が他者介助中に
奥様を残して帰宅。



職員

H様の状態を把握で
きていない。



Hさん

帰られるご主人の後
を追いつ、立ち上がり
車いすから転落。

事故の発生

協力医療機関へ救急搬送

H様の怪我の状態

顔面を強打した事による左眼瞼と前頭部の

裂傷と打撲



失った信用と職員の苦悩

事故翌日

ご主人と娘様が来所。厳しいお叱りと共に施設や職員への不信感を露わにされる。速やかに謝罪と経緯を説明させていただいたが、信用の回復には至らず。

広がる動揺

職員はご主人から挨拶もしていただかず、若い職員はご主人を怖がり、ケアに入るのを躊躇う日々。

職員は悩み、ひどく疲弊していく

みなさんならどうしますか？

H様に対し丁寧な支援をしても、ご主人に対して丁寧に挨拶を行っても
事態の解決には至りません。

わたしの考えたこと

ご主人と娘様の心に響くものは何か？

遠州織物

歴史ある繊維業の産地、遠州で育まれた至高の生地

ご夫妻の愛した織物

かつてご夫妻が経営され、織物工場で心をこめて作られていた遠州織物。

私の自宅にもあった織物

H様のご主人に見せたい、見てもらいたいと強く思った遠州織物。



遠州織物がご主人と私たちの絆を紡いでくれます。

それぞれの想い

ご主人の変化

この日を境にご主人の職員に対する対応に変化が現れます。
怪訝な表情がなくなり、ご自分の日常生活を包み隠さず、職員に笑顔で話してくださるようになる。お一人暮らしのさみしさがあったのかもしれません。

職員の想い　職員からご主人へ

「ここの職員はみな若いですが、この仕事を志して一生懸命に頑張っています。
わたしからの勝手なお願いにはありますが、そんな職員をどうか温かく見守っていただけないでしょうか？」

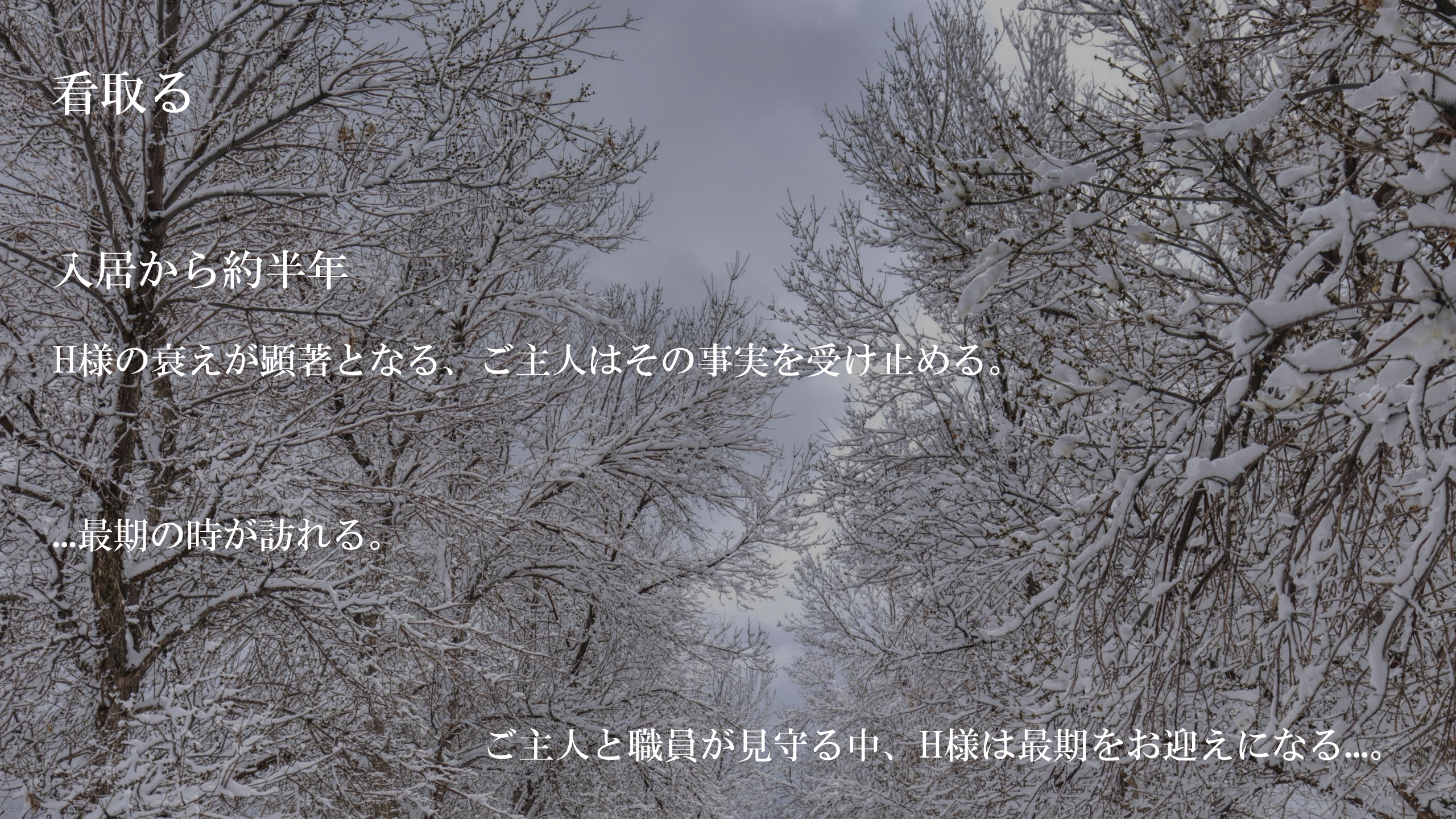
ご主人の反応は...



＋ わかっているよ。

俺は社長をやっていたから...こんな性分だけでも
女房をよろしく頼むよ。

若いのにもそう言っといってくれ、大将...。＋



看取る

入居から約半年

H様の衰えが顕著となる、ご主人はその事実を受け止める。

...最期の時が訪れる。

ご主人と職員が見守る中、H様は最期をお迎えになる...

きずな

事故をきっかけとしてご家族と職員の離れてしまった心の距離を紡いで『絆』をもたらした遠州織物。

織物で繋がれたご主人と私の接点は偶然ではありましたが、ひとの心を掴むものは何かを学び、同時に仕事の域を超えた人と人との繋がり的重要性も知ることができました。

H様のご逝去されてしばらく経ったある日、ご主人が来所してくださいました。

職員にあいたくて来たそうです。



＋ 今度はおとうさんが、うちの施設に入ってね。 ＋

＋ みんなで待ってます。 ＋

絆
きずな

SLIDE DESIGN
HIROMITSU KOUGA

社会福祉法人 斉慎会
特別養護老人ホーム西之島の郷
鹿毛 敏之

ご清聴ありがとうございました